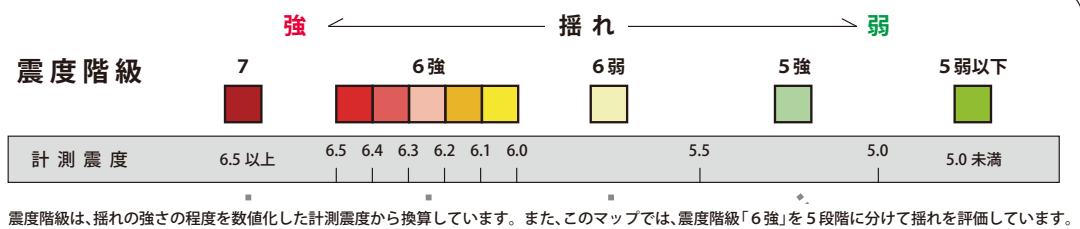
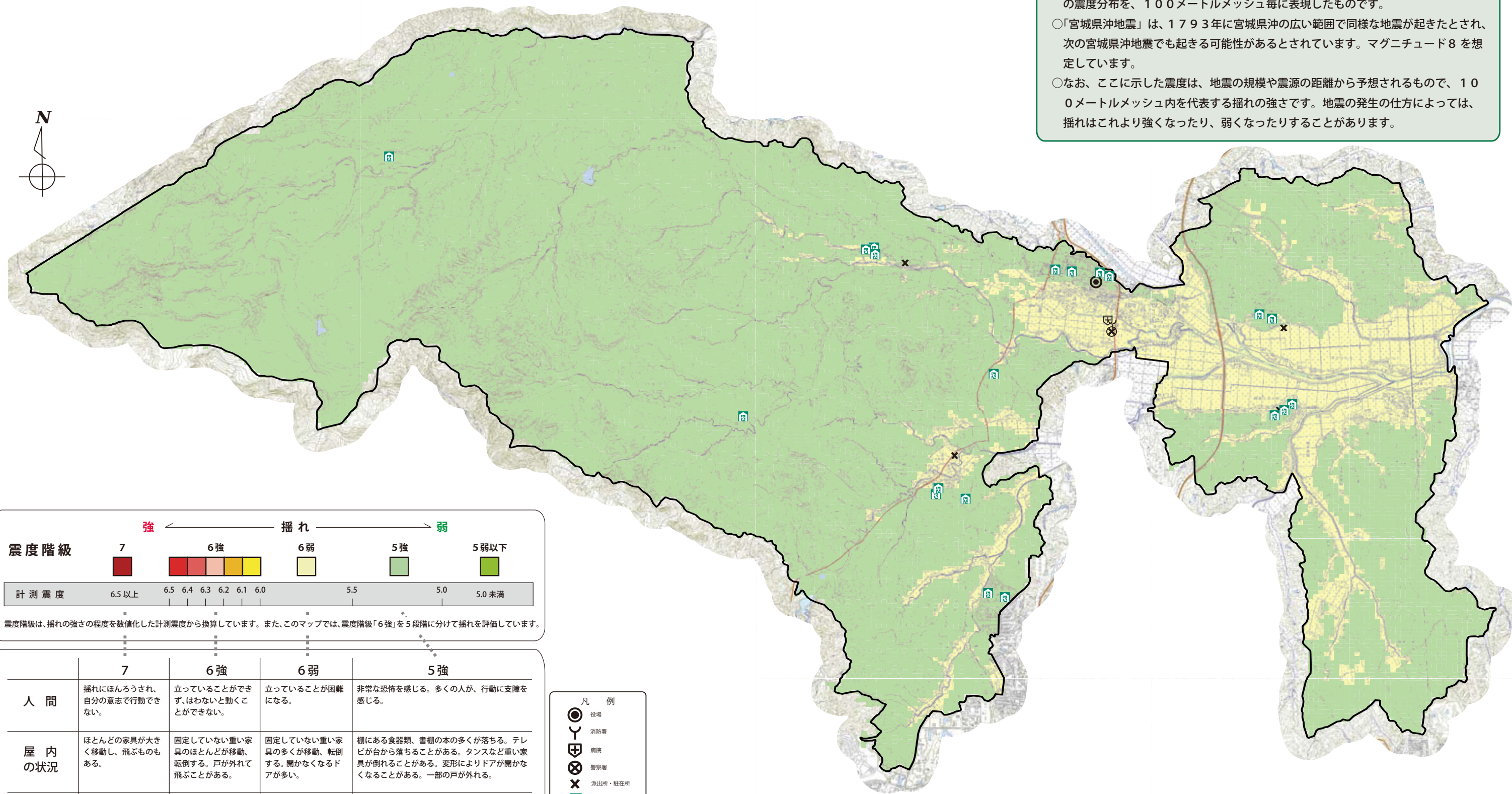




# 大和町地震防災マップ

## 揺れやすさマップ (宮城県沖地震(連動)の場合の想定震度分布図)

- この「マップ」は、海溝型の地震である宮城県沖地震(連動型)を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表現したものです。
- 「宮城県沖地震」は、1793年に宮城県沖の広い範囲で同様な地震が起きたとされ、次の宮城県沖地震でも起きる可能性があると考えられています。マグニチュード8を想定しています。
- なお、ここに示した震度は、地震の規模や震源の距離から予想されるもので、100メートルメッシュ内を代表する揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、揺れはこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。



|       | 7                                                   | 6強                                                | 6弱                                  | 5強                                                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 人間    | 揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。                             | 立っていることができず、はわないと動くことができない。                       | 立っていることが困難になる。                      | 非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。                                                           |
| 屋内の状況 | ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。                             | 固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。            | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 | 棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。 |
| 屋外の状況 | ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。 | 多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。 | かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。         | 補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。        |

- 凡 例
- 役場
  - 消防署
  - 病院
  - 警察署
  - 派出所・駐在所
  - 指定避難所
  - 鉄道(新幹線)
  - 高速道路
  - 国道
  - 水域



このマップは、宮城県第三次地震被害想定調査の成果を再構成し、町内の建築物耐震改修を促進するために作成したものです。マップの基図は、国土地理院発行 25,000 分の 1 地形図を使用しています。

このマップについてのお問い合わせは、大和町役場総務まちづくり課 までお寄せください。